

編集・発行：公益社団法人教育文化協会
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F
tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
URL <https://www.rengo-ilec.or.jp/>
発行責任者：専務理事 木村裕士

通信 No.59


現在
募集中!

連合・教育文化協会共催

第18回「私の提言」

7月26日(月) 締切

教育文化協会では、連合と共催で、「私の提言」を募集しています。今回は「コロナ禍を乗り越え、働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと」をテーマに募集します(字数は6,000~8,000字程度)。どなたでもご応募できますので、各組織からも周知いただきますようお願いいたします。



連合・教育文化協会共催 第18回
「私の提言」募集

募集テーマ：コロナ禍を乗り越え、「働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと(オリジナルで未発表のものに限る)

応募資格：どなたでも応募できます。Webサイトの応募フォーム

応募方法：応募・お問い合わせ先
公益社団法人 教育文化協会
E-mail info-ilec@rengo-net.or.jp
電話 03-5295-5421
詳しくは「私の提言」募集

表彰
優秀賞 表彰盾と副賞 20万円
佳作賞 賞状と副賞 10万円
奨励賞 賞状と副賞 3万円
学生特別賞 賞状と副賞 月1万円の奨学金×12ヶ月
※応募者には、もれなく記念品を贈呈(入賞者及び審査対象外となった方を除く。2021年9月25日(火)予定)

応募締切 2021年7月26日(月) 必着

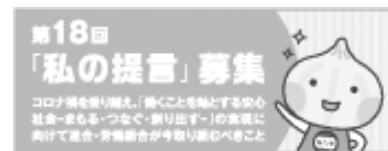
☆優れた内容の提言は、
連合運動への反映・実現をめざします。

- 表彰 優秀賞(表彰盾と副賞) 20万円
- 佳作賞(賞状と副賞) 10万円
- 奨励賞(賞状と副賞) 3万円
- 学生特別賞(賞状と副賞) 月1万円の奨学金×12ヶ月

※応募者にはもれなく記念品を贈呈(除く、入賞者及び審査対象外となった方)

現場のみなさんの声を
ぜひ提言に
してください!

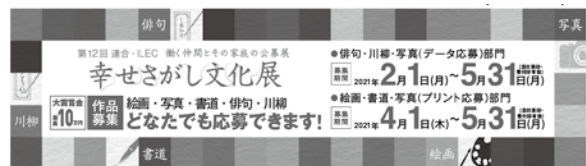
応募フォームからの
ご応募お待ちしております!



ただいま募集中! 第12回 連合・ILEC 幸せさがし文化展

—働く仲間とその家族の公募展—

第12回となる連合・ILEC幸せさがし文化展は2月1日より俳句・川柳・写真(データ)、4月1日より絵画、書道、写真(プリント)の応募がそれぞれはじまっております!みなさまお誘いあわせの上、ぜひご応募ください。



第12回 連合・ILEC 働く仲間とその家族の公募展
幸せさがし文化展

俳句・川柳・写真(データ応募)部門
2021年2月1日(月)~5:31(日)

絵画・書道・写真(プリント応募)部門
2021年4月1日(木)~5:31(日)

どなたでも応募できます!

▲清刷や応募票等、ILECホームページよりダウンロードできますので、ぜひご活用ください。



統合記念動画公開中です!



(公財)日本労働文化財団との統合、そして教育文化協会設立25年の節目を記念し、記念動画を制作しました。連合大学院と教育文化協会の取り組み、そしてその意義を発信すべく、田中優子前法政大学総長と神津里季生連合会長との特別対談など、さまざまなコンテンツを盛り込んだ動画となっています。ぜひご覧ください。

ILECのHPでも紙面をご覧ください! <https://www.rengo-ilec.or.jp/> Facebookでも近況発信しています!



前期の連合寄付講座が開講！

4月より、同志社大学社会学部、一橋大学社会学部、中央大学経済学部で2021年度前期の「連合寄付講座」がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の影響により、同志社大学は通常よりも広い教室を使用しての対面授業、一橋大学はオンデマンド配信、中央大学はライブ配信による対応となり、学生のみなさんには様々な形で学んでいただいています。地方連合会でも、岩手大学、福井県立大学、滋賀大学、京都女子大学、大分大学、長崎大学、九州大学で前期の講座を開講しています。 ※前期の聴講募集はございません。



▲同志社大学寄付講座の様子
(2021.4.9)

2021年度同志社大学 春学期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数	講義テーマ・タイトル	ゲストスピーカー
1	4/9 「働くこと」について考える -労働組合の果たすべき役割とは-	南雲弘行 (公社) 教育文化協会 理事長
2	4/16 労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義 -若者を取り巻く雇用の現状を中心に-	山本和代 連合 副事務局長
3	4/23 ①総労働時間の短縮とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組み	中島麻紀子 生保労連 中央副執行委員長
4	5/7 ②パート・有期労働者等の処遇改善に向けた取組み	渡辺由美子 J P 労組 書記次長
5	5/14 ③中小企業に対する産業別労働組合の支援	川野英樹 J A M 副書記長
6	5/21 ④公務労働の現状と公共サービスの役割 -公務関係労組の取組み-	榎本朋子 自治労 総合企画総務局長
7	5/28 ⑤労使協議の実情-労働組合の経営チェック機能とは-	鈴木政則 U D トラックス労働組合 書記長
8	6/4 ⑥労働諸条件の維持・向上に向けた取組み -賃金決定における取組みを中心に-	芳野友子 J U K I 労働組合中央執行委員長
9	6/11 労働組合の意義・役割とは何か -今一度振り返って考えてみる-	高木郁朗 日本女子大学 名誉教授
10	6/18 ①すべての働く者のための取組み -労働者福祉運動のさらなる広がりをめざして-	南部美智代 中央労協 事務局長
11	6/25 ②地域における政策・制度実現に向けた取組み -連合京都における取組み-	廣岡和晃 連合京都 会長
12	7/2 ③ワークルール確立に向けた取組み -労働規制緩和にいかに関与をかけるか-	石田昭浩 連合 副事務局長
13	7/9 教員による論点整理①	同志社大学 教員
14	7/16 教員による論点整理②	同志社大学 教員
15	7/23 連合運動の現在と未来 -これから社会に出る皆さんへ-	神津里季生 連合 会長

2021年度一橋大学 春・夏学期「連合寄附講義：現代労働組合論」プログラム

回数	講義テーマ・タイトル	ゲストスピーカー
1	4/12 導入 【開講の辞】 連合寄附講義で一橋大生に学んでほしいこと	南雲弘行 (公社) 教育文化協会 理事長
	オリエンテーション	中北浩爾 一橋大学 教授
	労働組合の基礎知識	林大樹 一橋大学 客員教授
2	4/19 働く人を守る ~ワークルールと労働組合~	山本和代 連合 副事務局長
3	4/26 職場における労働組合の役割	堀谷俊志 三菱ケミカル労働組合 中央執行委員長
4	5/10 労働組合の組織化~非正規雇用労働者の処遇改善に向けた取組み	新井美穂 U A センセン流通部門執行委員
5	5/17 中小企業における労働組合の取組み ~魅力ある職場づくりと経営危機への対応	川野英樹 J A M 副書記長
6	5/24 公務労働の現状と良質な公共サービスの実現をめざす取組み	八巻由美 自治労 総合組織局強化拡大大局長
7	5/31 仕事と生活の両立に向けた取組み	田中祥平 生保労連 中央副書記長
8	6/7 労働者自主福祉運動の取組み	南部美智代 中央労協 事務局長
9	6/14 国際労働運動の取組み	鈴木則之 前 I T U C - A P 書記長
10	6/21 「働くということと労働組合」~その現代的意義を考える	高木郁朗 日本女子大学 名誉教授
11	6/28 すべての働く者のために① ~賃金に関する取組み	富田珠代 連合 総合政策推進局長
12	7/5 すべての働く者のために② ~雇用労働法制に向けた取組み	石田昭浩 連合 副事務局長
13	7/12 教員まとめ	林大樹 一橋大学 客員教授
14	7/19 【修了講義】 労働運動・労働組合とは何か ~「働くということ」を考える	逢見直人 連合 会長代行

2021年度中央大学 前期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数	講義テーマ・タイトル		ゲストスピーカー
1	4/13	基礎知識①オリエンテーション	阿部正浩 中央大学経済学部教授
2	4/20	【開講の辞】連合寄付講座で中央大生に学んでほしいこと 【課題提起①】労働者を取り巻く職場の現状と課題 ～労働組合の果たすべき役割とは	南雲弘行 (公社) 教育文化協会理事長
3	4/27	【基礎知識②】日本経済と労働市場	阿部正浩 中央大学経済学部教授
4	5/4	【基礎知識③】日本経済における労働組合の役割	阿部正浩 中央大学経済学部教授
5	5/11	【課題提起②】今、働く現場で何が起きているのか ～労働相談から見た雇用の現状	山本和代 連合 副事務局長
6	5/18	【課題提起③】ワークルールを知る	長谷川裕子 日本ワークルール検定協会専門調査員 (元連合総合労働局長)
7	5/25	【ケーススタディ①】労働組合の役割と組合役員の活動	松尾剛志 富士通労働組合 中央副執行委員長
8	6/1	【ケーススタディ②】男女平等参画・仕事と生活の両立に向けた取り組み	山本由美 生保労連 中央副執行委員長
9	6/8	【ケーススタディ③】労働組合の結成とその後の労使関係の変化	上本俊之 連合東京 政治・政策局 次長 高橋良昭 いなげや労働組合 中央執行委員長 川崎憲治 ウェルパーク労働組合 中央執行委員長
10	6/15	【ケーススタディ④】公務労働の現状と公共サービスの役割	藤森久次 自治労 総合組織局長
11	6/22	【ケーススタディ⑤】パート・有期契約労働者等の組織化と処遇改善の取り組み	山田毅 伊藤ハム労働組合 中央執行委員長 立花正貴 伊藤ハム労働組合 中央副執行委員長
12	6/29	【課題への対応】連合の雇用労働法制に関する取り組み	石田昭浩 連合 副事務局長
13	7/6	【修了講義】「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけて	相原康伸 連合事務局長
14	7/13	これまでの講義についての論点整理	阿部正浩 中央大学経済学部教授

Rengoアカデミー・第20回マスターコース後期合宿がスタート！

2020年11月に開講したRengoアカデミー第20回マスターコースの後期合宿を、5月16日（日）から21日（金）までMELONDI Aあざみ野で行います。後期合宿では、それぞれの修了論文の骨子・構想について発表し、講師も含めて全員で議論を行う「ゼミナール大会」が予定されています。受講生14名は現在、必修ゼミでの議論や先行事例の研究などを通じ、問題意識の深堀りに努めています。

合宿は感染予防対策を万全に行った上で実施いたしますが、この先の感染状況次第では、オンラインに切り替えての実施も視野に入れての運営としております。受講生を派遣いただいている組織のみなさまには、引き続きご協力をお願いいたします。

講 義	講 師
労働組合と政治	加藤敏幸 元参議院議員 川島千裕 連合政治センター事務局長 高木郁朗 Rengoアカデミー副校長
ゼミナールⅣ	ゼミナール担当講師
社会保障のとらえ方	菅沼隆 立教大学教授
男女平等参画と労働組合	井上久美枝 連合総合政策推進局長
雇用・労使関係の変化と労働法制の課題	毛塚勝利 労働法学研究者
ゼミナール大会	中村圭介 Rengoアカデミー教務委員長 ゼミナール担当講師
ゼミナールⅤ	ゼミナール担当講師
労働者自主福祉の課題	高橋均 中央労福協講師団講師 伊丹謙太郎 法政大学連帯社会インスティテュート教授 高木郁朗 Rengoアカデミー副校長
グローバル経済と労使関係	田端博邦 東京大学名誉教授
国際労働運動の課題と対応	吉田昌哉 ITUC-AP書記長 齋藤亮 JILAF事務局長 斉藤俊和 JILAF副事務局長
労使関係の課題	中村圭介 Rengoアカデミー教務委員長
ゼミナールⅥ	ゼミナール担当講師
地域と労働組合	中村圭介 Rengoアカデミー教務委員長
連合の役割・行動Ⅱ ～連合運動における自らの行動	相原康伸 連合事務局長 中村圭介 Rengoアカデミー教務委員長

2022年度連合大学院指定団体推薦入学説明会のご案内

連合と教育文化協会は、法政大学と連携し、連合大学院（連帯社会インスティテュート）修士課程プログラム（2年）を開講しています。今年3月には、第5期生9名が課程を終了し、修士号を取得しました。開講以来51名の修士を送り出したこととなります。連合大学院修士課程プログラムは、①労働組合、②協同組合、③NPOの3つの研究プログラムで構成され、体系的で幅広い学びと同時に、社会運動のさまざまな分野の専門家や実践家との交流の機会を提供することによって、「新しい公共」の担い手となる人材の育成をめざしています。

教育文化協会に加盟している連合構成組織等、福祉事業団体は、連合大学院の運営に協力している団体を対象とした「指定団体推薦入学」による大学院生入学特別選考制度を利用することができます。入学説明会を開催しますので、ぜひご参加いただけましたら幸いです。

◇2022年度連合大学院指定団体推薦入学説明会

日時：6月18日（金）13：30～（1時間程度）

場所：Zoomによるオンライン会議形式による開催とします。

なお、詳細につきましては、後ほど、教育文化協会ウェブサイト等でご案内します。

「ワークルール検定2021・春」のご案内

働くときに必要な法律や決まりについて検定を行う「ワークルール検定」が、（一社）日本ワークルール検定協会の主催で2013年から実施されています。

2021年6月13日（日）に実施される初級検定と中級検定の受検申込を、5月13日（木）まで受け付け中です。また、希望者を対象とする中級講習をオンデマンドにて配信いたします。中級講習は、受検の有無にかかわらず、どなたでも受講できます。

詳細につきましては、日本ワークルール検定協会のホームページをご覧ください。 <http://workrule-kentei.jp/info/index.php>

*日本ワークルール検定協会では、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた中で2021春のワークルール検定を実施いたします。

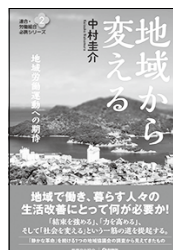


●新刊等のご紹介●

教育文化協会は、2021年3月に「地域から変える—地域労働運動の期待—」を発売しました。

地域で働き、暮らす人々の生活改善にとって何が必要か、地域労働運動への期待を込めて、中村圭介法政大学大学院連帯社会インスティテュート教授が連合の地域協議会への聞き取り調査をもとに執筆されたものです。

絶賛発売中ですので、お求めの際は、教育文化協会もしくは出版元の旬報社までお問い合わせください。 <https://www.rengo-ilec.or.jp/publish/rengohakusho/shinsyooother006/index.html>



連合・労働組合必携シリーズ2
『地域から変える—地域労働運動への期待—』／中村圭介著
四六判198ページ、1,430円

● 着任・退任のご挨拶 ●

連合大学院の立ち上げ当初から6年間大変お世話になりました。4月からは労金協会へ復帰させていただきますが、ここでの経験を今後の仕事に繋げて参ります。長きにわたり出向さしていただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

（前田美代子さん…連帯社会交流センターから労金協会へ復帰）

3年半の間、大変お世話になりました。教育文化協会の事業にご協力を頂いている協会会員組織、地方連合会、有識者の皆様から感謝申し上げます。教育文化協会で得た経験を今後の業務に活かして参りたいと思います。

（清原隆秀ディレクター…連合本部へ復帰）

労金協会から4/1付でReCSSSに出向でまいりました。次世代の社会的リーダーを養成するために生まれた連合大学院で働けることは大変な喜びと誇りです。皆さまのお役に立てるように頑張っております。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

（内藤喜恵子さん…労金協会から連帯社会交流センターへ着任）

連合本部からの出向で、4月1日付で着任いたしました。第17回Rengoアカデミー・マスターコースの修了生です。あの時は勉強したなあなど思ったものですが、学ぶべきことはまだまだたくさんあり、労働運動の広さ・深さを改めて感じています。これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

（柿島慶子ディレクター…連合本部から出向）